

地方独立行政法人堺市立病院機構
平成30年度の業務実績に関する評価結果報告書

令和元年 8 月

堺 市

《 目 次 》

はじめに	1
第1項 全体評価	2
第2項 項目別評価	4
（Ⅰ）大項目評価	4
第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	4
第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項	6
第3 財務内容の改善に関する事項	7
第4 その他業務運営に関する重要事項	8
（Ⅱ）小項目評価	9
第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	
1 市立病院として担うべき医療	1 3
2 高度専門医療の提供	2 3
3 安全・安心で信頼される患者中心の医療の提供	3 3
4 地域への貢献	4 5
第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項	
1 効率的・効果的な業務運営	5 4
2 やりがいを感じ、働きやすい病院づくり	6 1
第3 財務内容の改善に関する事項	
1 安定した経営基盤の早期確立	6 5
第4 その他業務運営に関する重要事項	
1 環境にやさしい病院運営	6 9
《参考資料》	
・地方独立行政法人堺市立病院機構 業務実績評価等の基本方針	7 4
・地方独立行政法人堺市立病院機構 年度評価実施要	7 6

はじめに

堺市長は、地方独立行政法人法第 28 条の規定に基づき、地方独立行政法人堺市立病院機構の平成 30 年度における業務実績の全体について総合的に評価を実施した。

評価に際しては、堺市地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会条例第 2 条第 1 項第 2 号の規定に基づき、堺市地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会の意見を踏まえ、平成 30 年 4 月 1 日に決定した「地方独立行政法人堺市立病院機構 業務実績評価等の基本方針」及び「地方独立行政法人堺市立病院機構 年度評価実施要領」に基づき評価を行った。

堺市地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会 委員名簿

	氏 名	役職名等
	北村 愛子	大阪府立大学 療養支援看護学（急性看護学）教授
	後藤 満一	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 総長
	篠藤 敦子	公認会計士・税理士
	高橋 聖	大阪ガス株式会社 南部地区支配人・和歌山地区支配人
	西川 正治	一般社団法人堺市医師会 会長

地方独立行政法人堺市立病院機構平成 30 年度の業務実績に関する評価結果

第 1 項 全体評価

1. 評価結果及び判断理由

地方独立行政法人堺市立病院機構における平成 30 年度の全体評価の結果は、
『全体として中期計画の達成に向けて計画どおり順調に進捗している』である。

平成 30 年度の業務実績に関する評価については、4 ページ以降に示すように、第 1、第 3 及び第 4 の大項目について、「評価 A（中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる）」と判断した。第 2 の大項目については、「評価 B（中期計画の実現に向けておおむね計画どおり進んでいる）」と判断した。

この大項目評価の結果に加え、平成 30 年度は更なる質の高い医療の提供や効率的・効果的な業務運営の実現に向け、組織再編及び体制整備に積極的に取り組んだ。特に

①さまざまな救急患者に効率的な診療を行えるよう ER 化の実現に向けて救急部門を再編するとともに、引き続き救急対応の緊急度が高い患者を 24 時間 365 日受け入れるなど、堺市唯一の救命救急センターとして、質が高く安全な救急医療を提供したこと

②がん医療については、肺がん等の手術支援ロボット「ダビンチ」による手術を開始し、呼吸器系分野にいち早く取り組むなど、低侵襲手術をより一層推進したことをはじめ、院内・院外の関係各所との連携体制の構築によるがんの診断初期から終末期に至るまでの緩和ケアの提供など、地域がん診療連携拠点病院として診断から治療、緩和ケアまで包括的ながん医療に取り組んだこと

③人材育成については、臨床教育における「教え教えられる文化」の強化に向け、臨床研修内容の充実を図り、病院全体で研修医を支援できるよう体制整備したことによって、増加が難しいとされる初期研修医の定数を増加させたこと

から、平成 30 年度の業務実績は、「全体として中期計画の達成に向けて計画どおり順調に進捗している」とした。

項目別評価の結果一覧

大項目	評価項目数	小項目評価数					大項目評価
		5	4	3	2	1	
第 1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	15	2	8	5			A
第 2 業務運営の改善及び効率化に関する事項	5		3	1	1		B
第 3 財務内容の改善に関する事項	1		1				A
第 4 その他業務運営に関する重要事項	1			1			A
合計	22	2	12	7	1		
(再掲) 重点小項目	3	1	2				

2. 全体評価にあたって考慮した内容

平成30年度は、これまでの高い実績を維持しながら、各部門の組織再編に取り組み質の高い医療の提供及び効率的・効果的な業務運営を更に推し進めた年であった。

特に、救急医療については、堺市唯一の救命救急センターを有する医療施設として、三次救急搬送受入カバー率は70%以上を維持し、緊急度の高い救急搬送の受け入れ件数が増加するなど、緊急かつ重傷度が高い患者を積極的に受け入れた。二次救急医療・三次救急医療の一体的な運用については、救急患者の受け入れを集約化するなどER化に取り組み、救急搬送受入件数も9,439件と前年度に引き続き多くの患者を受け入れ対応したことは高く評価することができる。

災害その他緊急時の医療では、大阪府北部地震や台風21号など災害に見舞われた平成30年度において、必要時には迅速にDMATが出動するなど、医療的支援などに大きく貢献した。災害訓練については、堺地域災害時医療救護対策協議会の事務局として災害対応に関する研修会の企画・運営を行うなど、適切に訓練や研修会を行った。

がん医療では、化学療法実患者数、放射線治療延件数、がん登録件数が前年度実績と年度計画目標をともに上回ると同時に手術支援ロボット「ダヴィンチ」による肺がん等の手術を開始するなど、低侵襲手術を推進し、手術療法、放射線療法及び化学療法を組み合わせた集学的治療による質の高いがん医療を提供した。また、緩和ケアチームの活動を更に発展させ、院内・院外の関係各所との連携体制の構築によるがんの診断初期から終末期に至るまでの緩和ケアの提供やがん予防啓発活動としての講演会の開催など、予防、診療、緩和ケアまで包括的にがんへの対応に取り組んだ。

人材育成については、病院全体で研修医を支援できるような体制づくりなど、臨床教育に積極的に取り組む姿勢が認められ、令和元年度の初期研修医の定員数が1名増加した。また、充実した研修体制を整備した結果、さまざまな大会などで初期研修医の発表が受賞しており、優秀な人材の育成に貢献したと高く評価することができる。

行政との連携については、国の糖尿病性腎症重症化予防事業における堺市の事業計画策定への参画や、堺市精神保健課いのちの応援係との連携、大阪府難病診療連携拠点病院となったことなど、行政が実施する事業に積極的に協力した。市民健康講座については、働く世代も参加しやすいように土曜日や日曜日にも開催するなど、普及・啓発活動により市民の健康増進に貢献した。

経営状況は、外来延患者数や外来単価が前年度を上回り外来収益が約4.5億円増加するなど、引き続き収益の確保に取り組み、後発医薬品への変更による経費削減など費用の削減にも取り組んだ結果、経常収支比率は99.8%となり、黒字の達成に向けて前年度よりも収支状況を改善させた。

3. 評価にあたっての意見、指摘等

- 引き続き、職員の疲弊防止に留意していただきたい。
- より一層の内部統制の充実・強化に取り組み、市民の信頼回復に努めていただきたい。

第2項 項目別評価

(I) 大項目評価

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

i) 評価結果 **A** 中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり 進んでいる	B おおむね計 画どおり進 んでいる	C 計画よりや や遅れてい る	D 大幅に遅れ ており重大 な改善が必 要
------	--------------------	---------------------	-----------------------------	--------------------------	-----------------------------------

ii) 判断理由及び考慮した事項

全ての小項目の取り組みに対する評価が、年度計画を順調に実施している以上の実施状況という結果であった。特に、1－(1)救命救急センターを含む救急医療、4－(2)地域での医療従事者の育成の2項目は、さまざまな取り組みを評価し、年度計画を大幅に上回って実施していると判断した。また年度計画を上回って実施していると判断した小項目は、1－(4)災害その他緊急時の医療、2－(1)がんへの対応、2－(3)高度専門医療の推進、3－(1)医療安全対策の徹底、3－(2)医療の質の向上、3－(4)患者の視点に立った医療の実践、4－(1)地域の医療機関との連携推進、4－(3)医療、保健、福祉、教育などの行政全般等との連携と協力の8項目である。

次に重点ウエイト小項目である1－(1)救命救急センターを含む救急医療については、「年度計画を大幅に上回って実施している」、2－(1)がんへの対応については、「年度計画を上回って実施している」の評価とした。

これらのことにより評価結果は、「中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる」とする。

iii) 小項目評価の集計結果

		小項目評価					重点ウエイト小項目
		評価5	評価4	評価3	評価2	評価1	
1 市立病院として担うべき医療	(1)救命救急センターを含む救急医療	○					◎
	(2)小児医療・周産期医療			○			
	(3)感染症医療			○			
	(4)災害その他緊急時の医療		○				
	小計	1	1	2			

		小項目評価					重点ウ エイト 小項目
		評価 5	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1	
2 高度専門医 療の提供	(1)がんへの対応		○				◎
	(2)脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿 病への対応			○			
	(3)高度専門医療の推進		○				
	小計		2	1			
3 安全・安心 で信頼され る患者中心 の医療の提 供	(1)医療安全対策の徹底		○				
	(2)医療の質の向上		○				
	(3)法令・行動規範の遵守（コン プライアンス）			○			
	(4)患者の視点に立った医療の実 践		○				
	(5)患者サービスの向上			○			
	小計		3	2			
4 地域への貢 献	(1)地域の医療機関との連携推進		○				
	(2)地域での医療従事者の育成	○					
	(3)医療、保健、福祉、教育など の行政全般等との連携と協力		○				
	小計	1	2				
合 計		2	8	5			
(構成比率)		100.0%					

第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項

i) 評価結果 **B** 中期計画の実現に向けておおむね計画どおり進んでいる

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり 進んでいる	B おおむね計 画どおり進 んでいる	C 計画よりや や遅れてい る	D 大幅に遅れ ており重大 な改善が必 要
------	--------------------	---------------------	-----------------------------	--------------------------	-----------------------------------

ii) 判断理由及び考慮した事項

年度計画を上回って実施していると判断した小項目は、1－(3)外部評価等の活用、2－(1)職員のキャリアアップにつながる人事・給与制度の整備、2－(2)働きやすい職場環境の整備の3項目である。年度計画を十分に実施できていないと判断した小項目は、1－(1)自律性・機動性の高い組織づくりの1項目である。

これらのことにより評価結果は、「中期計画の実現に向けておおむね計画どおり進んでいる」とする。

iii) 小項目評価の集計結果

		小項目評価					重点ウ エイト 小項目
		評価 5	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1	
1 効率的・効 果的な業務 運営	(1)自律性・機動性の高い組織づくり				○		
	(2)質の高い経営			○			
	(3)外部評価等の活用		○				
	小計		1	1	1		
2 やりがいを感じ、働き やすい病院 づくり	(1)職員のキャリアアップにつながる人事・給与制度の整備		○				
	(2)働きやすい職場環境の整備		○				
	小計		2				
合 計			3	1	1		
(構成比率)		80.0%					

第3 財務内容の改善に関する事項

i) 評価結果 **A** 中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる

	S	A	B	C	D
評価結果	特筆すべき進捗状況	計画どおり進んでいる	おおむね計画どおり進んでいる	計画よりやや遅れている	大幅に遅れており重大な改善が必要

ii) 判断理由及び考慮した事項

全ての小項目の取り組みに対する評価が、年度計画を順調に実施している以上の実施状況という結果であった。年度計画を上回って実施していると判断した小項目は、1 安定した経営基盤の早期確立の1項目である。

また、この小項目は重点ウエイト小項目であり、その評価は「年度計画を上回って実施している」とした。

これらのことにより評価結果は、「中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる」とする。

iii) 小項目評価の集計結果

	小項目評価					重点ウエイト小項目
	評価5	評価4	評価3	評価2	評価1	
1 安定した経営基盤の早期確立		○				◎
小計		1				
合計		1				
(構成比率)		100.0%				

第4 その他業務運営に関する重要事項

i) 評価結果 **A** 中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり 進んでいる	B おおむね計 画どおり進 んでいる	C 計画よりや や遅れてい る	D 大幅に遅れ ており重大 な改善が必 要
------	--------------------	---------------------	-----------------------------	--------------------------	-----------------------------------

ii) 判断理由及び考慮した事項

全ての小項目の取り組みに対する評価が、年度計画を順調に実施している状況という結果であった。

このことにより評価結果は、「中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる」とする。

iii) 小項目評価の集計結果

	小項目評価					重点ウ ェイト 小項目
	評価 5	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1	
1 環境にやさしい病院運営			○			
小計			1			
合計			1			
(構成比率)	100.0%					